情報資料室　おすすめ本

4月20日現在、当館情報資料室を含む市立図書館関係施設は臨時休室となっています。

フタバスズキリュウ もうひとつの物語

佐藤たまき／著　ブックマン社

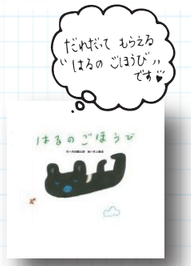
１９６８年、ひとりの少年が巨大生物の骨を発見。日本で初めて見つかった首長竜の化石は、地層と発見者の名前から「フタバスズキリュウ」（和名）と名付けられました。

本書は小さな頃から恐竜博士になることを夢見た著者が、首長竜の研究者となり、フタバスズキリュウが新種新属であるという論文を発表するまでの、研究！研究!!研究!!!に奮闘した日々の記録です。古生物学者を目指した学生時代、首長竜研究に没頭したアメリカ、カナダでの院生時代…古脊椎動物学研究のプロセスが具体的に記され、古生物、化石が好きなおとなはもちろん、中高生にもおすすめです。

私のステゴサウルスの貯金箱はどこに行ったのかなぁ、と思いを馳せました。

今月のえ・ほ・ん　幼児室より

「はるのごほうび」



はるです。
そらにブタがうかんでいます。
ネコさんも。カエルさんも。
「どうしてうかべるの？」
こいのぼりが
おしえてくれたこたえは…

のんびり、ふんわり…
あたたかい気持ちになる絵本です。

作　内田麟太郎
訳　村上康成

ファミリー・サポート・センター〈熊本〉

コチネラちゃん

子どもを預けたい方と預かりたい方とで作られる会員組織です。はあもにいの正面入口から入って右側スペースに事務局があります。
お気軽にお問い合わせください。利用には登録が必要です

月曜日～土曜日
9:00～17:00

☎096-345-3011

相談窓口について

※はあもにい総合相談室は、2019年1月に移転しました。

相談は無料。どなたでもご利用いただけます。各相談では、専門の相談員がお話を伺います。秘密は固く守られます。

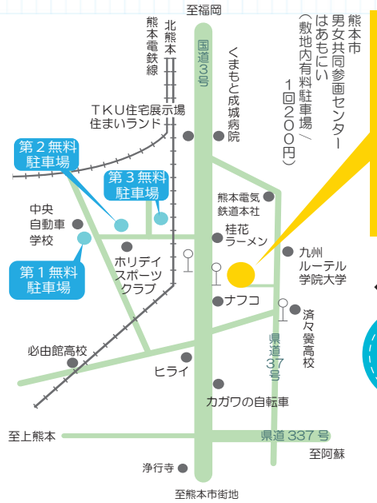
【男女共同参画課相談室】（熊本市役所内）

専門相談			
専門相談 面談予約専用電話	月曜日～金曜日 10:00~16:00	096-352-2587	
	内　容	相談日時	
心理相談	生き方、心にまつわる様々な相談を臨床心理士がお受けします。※奇数月は男性心理士、偶数月は女性心理士が対応	第2火曜日 13:00~16:00	面談相談
DV法律相談	DV（パートナー等からの暴力）に関する相談に弁護士がアドバイスします	第2・3木曜日 13:00~16:00	面談相談
男女共同参画に関する法律相談	離婚・親権・パワハラ・セクハラなど男女共同参画に関する相談に弁護士がアドバイスします	第4木曜日 13:00~16:00	面談相談

【熊本市ＤＶ相談専用電話】

電話番号	096-328-3322		
ＤＶ相談	配偶者からの暴力に関する相談を相談員がお受けします	月曜日～金曜日 8:30~17:15 電話相談	

※一般相談は、2019年4月1日より廃止になりました。ご相談は各区役所福祉課でもお受けすることができます。その他、熊本市にお住いの方は、こころの健康センター、子ども・若者総合相談センターなど、内容等によりご相談先がございます。



※公共交通機関の利用の協力をお願いいたします。

◆熊本電鉄バスをご利用の場合

桜町バスターミナル乗り場から

⇒国道経由（C1、3）乗車から
「男女共同参画センターはあもにい前」下車

⇒三軒町経由（C4、5、6、7、9）乗車から
「済々黌前男女共同参画センターはあもにい入口」下車

※国道経由のバス停は、はあもにい目の前です。
※２０１９年９月１１日（水）より電鉄の案内番号が変更になりました。ご注意ください。

熊本市男女共同参画センター
はあもにい
HARMONY

〒860-0862 熊本市中央区黒髪 3-3-10
TEL ：096-345-2550
FAX：096-345-0373
http：//www.harmony-mimoza.org/
info@harmony-mimoza.org

【開館時間】
ホール・研修室 / 9：00～21：30
情報資料室 / 9：00～19：00（通常時）

【休館日】
第２・第４月曜日
（祝日の場合は翌日・12月29日～翌年1月3日）

【熊本市男女共同参画センターはあもにい情報紙】

はあもにい通信

※通信はホームページでもご確認いただけます

2020.5月号 vol.95

発行日 / 2020年4月25日
編集・発行 / 熊本市男女共同参画センターはあもにい
☎ 096-345-2550

はあもにい講座・催しのご案内

予　参加には申し込みが必要です。
託　お子さんをお預かりします。事前予約。対象年齢・定員はお問い合わせを。

熊本市男女共同参画センターはあもにいは４月２０日現在、開館しております（情報資料室のみ当面の間、休室中です）。貸室につきましては４月の新規予約は停止（５月は未定）し、利用者の皆さまには自粛をお願いしています。支払い後のキャンセルについては全額返金対応しています。裏面に毎号記載しているメインホール・多目的ホール催事につきましても、予定の変更が多くなっているため、掲載を控えさせていただきます。今後、新型コロナウイルス感染拡大の状況により急な変更等も考えられますので、ご来館の前にホームページ等をご確認ください。ご理解・ご協力をお願いいたします。

開館30周年

熊本市男女共同参画センターはあもにいは 2020 年 4 月 7 日に開館 30 周年を迎えました。皆さまの温かいご支援、ご愛顧の賜と深く感謝申し上げます。
そこで今回、30 周年にまつわる記事を掲載いたしました。紙面下部「ミモザのリース」、中面左ページをご覧ください。

参加者募集

※予定が変更になる場合があります

よんで☺よんでの会

はあもにい幼児室スタッフがおすすめの絵本や紙芝居の読み聞かせ、ふれあいあそびを行います。パパ、ママ、お子さんの参加をお待ちしています。原則、毎月第１火曜日に実施ですが、５月は第２火曜日に行います。ご注意ください。

5/12（火） 11：00～11：40

会場 1Fロビー　料金 無料　申込 不要

対象 就学前のお子さんとその保護者

５月に新規募集を行う講座はありません

相談受付

５月の行政相談は **中止** です

問合 総務省熊本行政評価事務所
☎096-324-1662　☎0570-090110（行政苦情 110 番）

毎月開催　働き方相談所

※予定が変更になる場合があります

就職活動や就業に関する不安、現在の仕事に対する悩みなどに個別に対応します。求人検索も行います（この場での紹介状発行は行いません）。１歳～未就学児の託児あり（実施日の 10 日前までに要予約）。子ども同席可。

5/20（水） 10：00～16：00（1 人 1 時間程度）

相談員 ハローワーク相談員　料金 無料

申込 電話で随時受付（開館日の９時～ 19 時）

ミモザのリース　館長だより㉓

はあもにいは30歳

館長　坂本ミオ

4月7日、「熊本市男女共同参画センターはあもにい」は30歳の誕生日を迎えました。本来なら、記念すべき節目の催事を行いたいところですが、新型コロナウイルスの感染が拡大する状況のなか、それも叶いません。会館は現在、ご利用の自粛をお願いしている状況です。

そこで、せめて紙上で、この会館誕生から30年の歩みを振り返り、皆さまにお伝えしたいと考えました。

当会館は１９９０年に、「総合婦人会館・カルチャーセンター」の名称で開館しました。3年後の93年に「総合女性センター」になり、現在の「熊本市男女共同参画センターはあもにい」という名称になったのは、２０１０年です。17年間「総合女性センター」であったことから、今でも「黒髪にある会館」と伝えると「あぁ、女性センターね」と言われることもあります。

この30年、会館の名称が変わったように、所管する熊本市の担当部署も婦人生活課から女性政策課、男女共生推進課…そして、男女共同参画課に変わりました。それはとりもなおさず、男女共同参画推進の歴史を表しているように感じます。

私たちは指定管理者として２０１２年から運営を担っていますが、30年前の状況や、その後のことを詳しく知っているわけではありません。そこで、当時開館に携った方に話を聞き、中面で紹介しています。30年前の自分を思い起こしながら読んでいただければと思います。

30周年記念インタビュー

男女平等の「総論」から「各論」へ 男女共同参画を推進する拠点として機能

熊本市男女共同参画センターはあもにいは2020年４月７日、30周年を迎えました。当館が「総合婦人会館・カルチャーセンター」として開館した1990（平成２）年、所管の婦人生活課の職員として開館に携わった前渕啓子 元熊本市中央区長に話を聞きました。

お話をうかがったのは…

前渕啓子
元熊本市中央区長

ー　会館建設の目的は？

前渕　私が婦人生活課に異動して来た当時は世界的に「婦人の地位向上を」という機運が高まっており、国内の多くの自治体が女性が活躍する環境整備に力を入れていました。そのための拠点施設として、会館が建設されました。

ー　市民の皆さんの反応は？

前渕　それまで女性に焦点を当てた施設はありませんでしたので、多くの皆さんに関心を持ってもらえました。情報発信と支援の拠点としての役割を果たせたと感じています。

ー　心に残るエピソードを教えてください。

前渕　開館に至るまでのことですが、当時の婦人生活課には人事交流で民間企業から女性の課長を迎えていました。まだ女性管理職がいなかった当時の市役所ではロールモデルがなく女性管理職を想像することができなかったのですが、この課長が強いリーダーシップを発揮され、そのもとで一緒に働けたことが、自分自身の大きな糧になりました。

ー　会館ができて30年、男女共同参画は進んだと感じられますか。

前渕　もちろんです。開館当時は、女性の社会参加に懐疑的な意見もあり、男女平等という大きな目標に向けての「総論」の時代でした。会館ができ環境が整ったことで個別の課題に対する「各論」の議論が深まっていきました。最初は女性の課題として考えられていたのが、男性側の課題にも思い至るようになって、いわゆる男女共同参画の推進へと展開してきたのだと思います。

ー　「総合婦人会館」から「総合女性センター」、「男女共同参画センターはあもにい」と会館名が変化してきたのも、そういう背景があるということですね。

前渕　その通りです。この30年間、女性の意識や働き方は大きく変わり、多様な生き方を選択できるようになったと感じています。また、男性や社会のあり方も、より柔軟になりました。会館が男女共同参画の推進拠点として機能してきた成果が確かに現れているのだと思います。

【開館当時の国、熊本市の動き】

熊本市の動き		国の動き
総合婦人会館・カルチャーセンター（現はあもにい）開館 第１回女性問題全国都市会議開催	1985年	男女雇用機会均等法成立
	1990年	
会館内に女性のための総合相談室開設	1992年	育児休業法施行
総合婦人会館・カルチャーセンターから「総合女性センター」へ名称変更	1993年	
	1994年	総理府に男女共同参画室、男女共同参画推進本部設置
総合女性センターから「熊本市男女共同参画センターはあもにい」へ名称変更	2010年	

この数年でさまざまな法が施行・改正され、熊本市でも啓発が進められています。私たち熊本市男女共同参画センターはあもにいは「誰もがともにいきいきと、個性と能力を発揮できるまち」を目指し、啓発事業、市民文化の振興・交流、市民団体の自主活動支援、情報収集・提供に、今後も努めてまいります。

はあもにいの事業や活動をご紹介します

家庭で家事を楽しむきっかけに！ 親（父）子で簡単アウトドア料理講座

教わったスキレット料理は、目玉焼き、アヒージョ、焼きりんごなど。コツを学んで、父子で力をあわせて料理に取り組みました

アウトドア料理を通して料理の楽しさを学び、家庭で家事に参画するきっかけにしてもらおうと企画した「～実践！プロキャンパーに学ぶ～　スキレットを使った親子で簡単アウトドア料理講座」。キャンプブームということもあり、あっという間に定員に達し、抽選で参加者を決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

講座冒頭に「これからの男性の生き方」に関して副館長が話した後、山都町のキャンプ場オーナーの興梠公治氏を講師に、"スキレット"という厚みのある鋳鉄製の小さなフライパンを使った料理３品の調理法を教わりました。

講座は大変好評で、参加者から「父と子の良いコミュニケーションを取れる時間でした」「子どもと共同作業ができて良かった」などの声が聞かれ、たくさんの笑顔があふれる講座となりました。使用したスキレットはお持ち帰りいただき、「家でさっそく子どもと作ってみました」の報告も寄せられました。

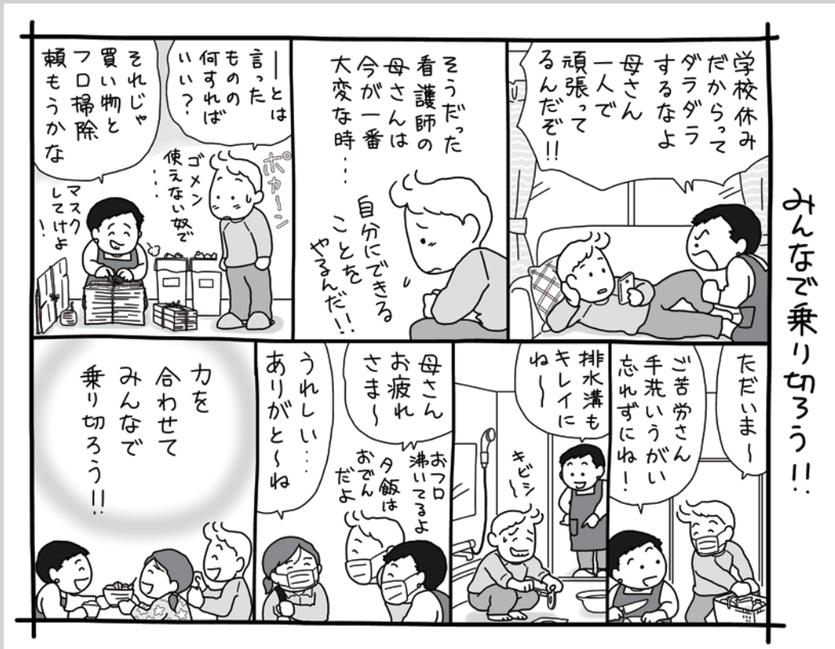
講師の興梠さんからは、キャンプ料理のちょっとしたコツやミニ栄養学講座も

講座会場の「食のアトリエ」の一角にキャンプをイメージしたコーナーも登場！

これからの男性の生き方に関する講座
「～実践！プロキャンパーに学ぶ～ スキレットを使った親子で簡単アウトドア料理講座」
実施日時：2020年2月8日（土）　10：00～12：30
対象：小学生以上の子どもとその父親　参加費：1組2000円（スキレット付）
場所：2階食のアトリエ　受講者数：12組28人（女性3人、男性25人）
講師：興梠公治氏（山都町 歌瀬キャンプ場オーナー）

「男と女のさんかく劇場」

画/ブンノ絵巳



～マンガで考える「男女共同参画」～

かつて経験したことのない規模の新型感染症の流行に直面している今、さまざまな問題を抱えている家庭も少なくないと思います。

学校の休校やテレワーク、外出自粛要請の中で、家庭や家族に対してストレスを抱えることもあるのではないでしょうか。

そういった時こそ、「一人ひとりが相手を思いやり、自分に何ができるのか」を考え、家族間で互いをサポートし家事を分担したり、それぞれの努力を言葉でねぎらったり、感謝したりすることが、とても重要です。